

2013年7月17日
NTT アイティ株式会社

クラウド型遠隔健康相談サービス「ひかり健康相談」に スマートフォン/タブレット (Android) 版が新登場！

～日々の健康管理をさらに手軽に、便利に～

NTT アイティ株式会社（本社：横浜市中区、代表取締役社長：長谷雅彦）は、2011年9月から提供してきたクラウド型遠隔健康相談サービス「ひかり健康相談」をさらに手軽にご利用いただくため、スマートフォンやタブレットに対応したAndroid版サービスを2013年8月下旬より販売開始いたします。

今回販売開始する「スマートフォン/タブレット (Android) 版」では、これまでテレビ電話端末「フレッツフォン」を介して自動登録・閲覧していた歩数や血圧などの健康データを、Android 端末にダウンロードした専用アプリにより登録・閲覧することが可能になります。

販売開始に先駆け、「スマートフォン/タブレット版」を、7月17日（水）から19日（金）まで東京ビッグサイトで開催される「国際モダンホスピタルショー 2013」に出展いたします。

■ご提供開始の経緯

NTT アイティでは、健康データが自動登録できる簡易性と、テレビ電話で相手の顔を見ながら適切な健康アドバイスができることを特徴とした「ひかり健康相談」を、2011年のサービス開始以来、自治体など様々なフィールドでご利用いただいております。

これまでのサービスでは、歩数や血圧といった健康データをテレビ電話端末「フレッツフォン」を介して自動登録・閲覧していましたが、今回販売開始する「スマートフォン/タブレット (Android) 版」では、NFC (※1) /FeliCa (※2) または Bluetooth (Continua (※3) 認証製品) に対応した健康機器と Android 端末の接続を可能とし、さらに手軽に健康データの登録や閲覧が可能になりました。

※1 NFC : Near Field Communication (近距離通信) の略称

※2 FeliCa : ソニー株式会社が開発した非接触型 IC カードの技術方式 (ソニー株式会社の登録商標)

※3 Continua : Continua Health Alliance (パーソナル・ヘルスケアの質的向上のために、健康機器や医療機器のデジタル化促進と通信規格の統一を目標に設立された非営利団体) のことを指す。

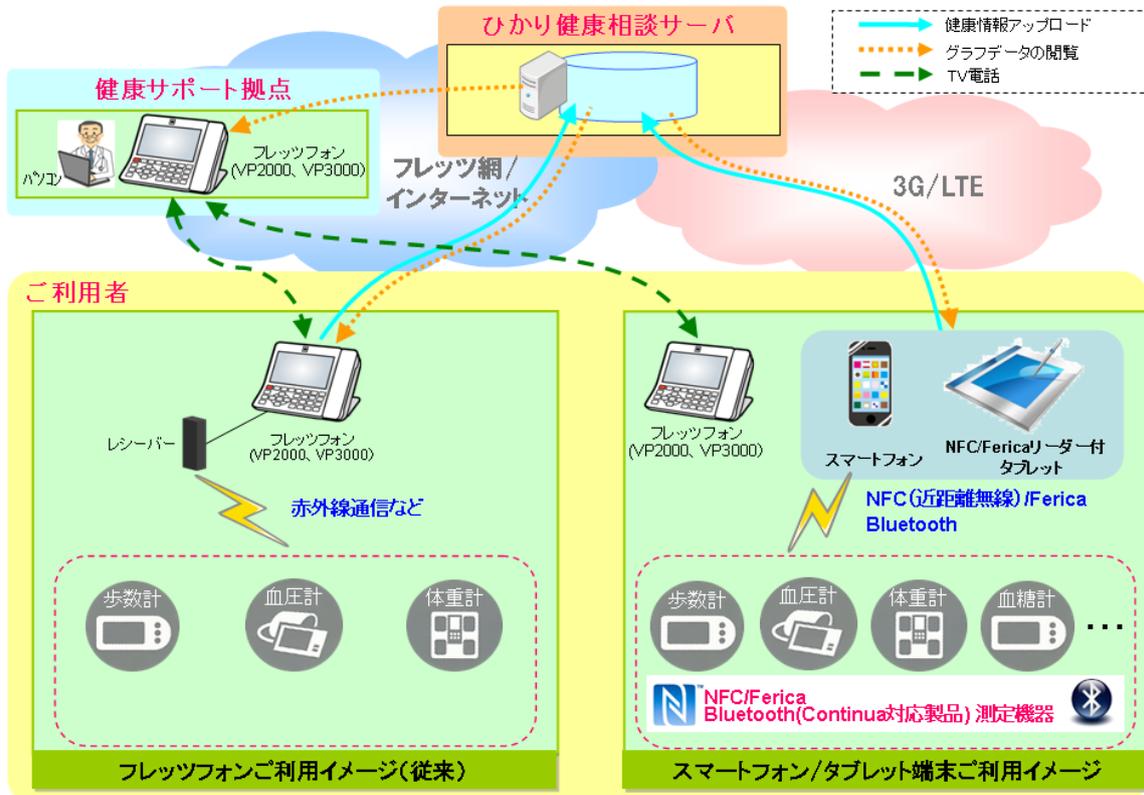
■「スマートフォン/タブレット(Android)版」の主な特徴

- WiFi・3G・LTE 回線で直接データ登録ができるため、ご利用場所が拡大します。
- NFC/FeliCa または Bluetooth (Continua 認証製品) 対応の健康機器との接続により、スマートフォン/タブレット端末経由で健康データを登録・閲覧できます。新しく発売される健康機器には随時対応する予定です。
- テレビ電話端末「フレッツフォン」版の集会場モデルと同じく、1台のスマートフォン/タブレット端末で複数の利用者のデータを送信することが可能です。
- 登録された健康データは、スマートフォン/タブレット端末ですぐに閲覧いただけます。

■提供形態

クラウド型サービス

■システムイメージ



■「ひかり健康相談」サービスの利用用途・メリット

- 自治体での健康増進事業における健康データの活用や地域コミュニケーション活性化
- 医療データ以外での健康情報の参照による、細かなアドバイスや医師間での共有
- 遠隔地での健康相談や保健指導などへの活用
- サービス利用場所の拡大

■販売開始時期と販売目標

販売開始：2013年8月下旬（予定） ※詳細は8月中旬以降、製品ホームページに掲載。

販売目標：年間 1000 ID

「ひかり健康相談」はNTTアイティの登録商標です。
その他の商品名は、各社の商標または登録商標です。